

各私立幼稚園園長 殿

山梨県知事 長崎 幸太郎



オミクロン株の特徴等を踏まえた保育施設・幼稚園の感染防止対策について(依頼)

平素より、新型コロナウイルス感染拡大防止対策への御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

本年1月以降、オミクロン株が猛威をふるい、保育所や幼稚園など子どもたちが過ごす施設での感染が全国的に拡大しております。

本県におきましても、1月以降は連日のように複数の施設で感染が発生し、大規模なクラスターも報告されており、感染拡大防止のため休園を余儀なくされるなど、社会生活の維持に大きな影響を及ぼす状況が続いております。

特にオミクロン株は子どもの中で感染が拡大し、クラスターを発生させるなど、家庭からウイルスを持ち込ませないことと併せ、子ども同士の感染防止対策を徹底する必要があります。

このため、県内の感染事例及び1月に実施していただいた集中自己点検の点検結果等を踏まえ、次のとおり特に留意すべき事項をまとめましたので、貴職におかれましては、改めて感染対策の徹底をお願いいたします。

- ・園児の食事の際に、アクリル板を設置したり距離を十分にとるなどの対策強化
- ・大人数で集まる行事や歌を唄うなど感染リスクが高い活動を行う際の感染防止対策の強化
- ・遊具やおもちゃ等を共有する場合のこまめな消毒や交換、遊びの前後の手指消毒
- ・職員同士の会話の際の感染対策(マスク着用や距離の確保、換気)の徹底
- ・保護者に土日祝日も含めた子どもの体調確認を依頼するとともに情報共有を徹底、また身近に濃厚接触者が確認されるなど経過観察が必要な児童の個別保育の検討
- ・体調不良が認められる場合に利用を控えていただくよう保護者に依頼
- ・送迎バス利用時の座席の距離の確保や十分な換気の実施